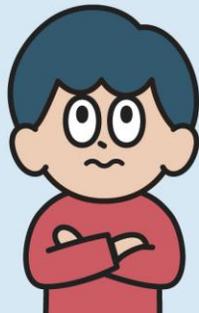


# その思い、閉じ込めないで。

たいちょう わる  
体調が悪いから、  
れんしゅう すこ さいだ  
サッカーの練習を少しの間、  
やす  
休みたい。



とも  
ケンカした友だちに、  
ホントはあやまって  
なかなお  
仲直りしたい

## 「子どもアドボカシー」で、あなたの思いを大切に。

じぶん おも つた けつ  
自分の思いを伝えることは、決してわがままなことではありません。

がっこう いえ きて わたし おも  
学校や家で「(相手に) こうしてほしいな」「(私は) もっとこうしたい!」って思  
うこと、きっとあると思います。でも、なかなかうまく伝えることができない。伝えても  
じゅうぶん き  
十分聴いてもらえない。もし、あなたがそうした理由で困ったり、悩んだりしたときは、  
まわりにいるいろんな人に思いを話してみてください。自分の思いを伝えることは、決  
してわがままなことではありません。友だちや大人はそれをしっかり受け止め、あなた  
のおも じっげん よ ほつほう いっしょ かんが  
の思いが実現するようにより良い方法を一緒に考えてくれます。



じぶん い だ い  
自分で言い出せないときは、だれかに言ってもらえばいいんだよ。

つぎ  
次のようなことがありました——友だちのAさんと仲直りしたいけど、どうしていいかわからなかったと  
き、別の友だちのBさんが話を聴いてくれ、いっしょ せんせい そうだん せんせい  
一緒に先生に相談しました。先生は、Aさんと仲直りをするため  
に話し合いの場をつくりました。その結果、Aさんと仲直りすることができました。

このように、あなたの気持ちや考えを表すことで、望みをかなえていくための活動のことを「子どもアド  
ボカシー」といいます。あなたの悩みを解決するためのしくみがあり、助けてくれる人がいるから大丈夫。  
ひとり なや ひとり たよ  
一人で悩まないで、まわりにいる人を頼ってください。

もっと知りたいあなたへ。

Q 自分の思いを伝えたいのにうまく話せない。だれに相談したらいいの？

A ●それは特別な人じゃなくて、あなたのまわりの身近な人たち。家族や近所の  
ひと がっこう せんせい  
人、学校の先生やスクールカウンセラー、友だちや同じ経験をした人が、あな  
たの思いを聴いて、その思いを届けたい人に伝えるお手伝いをします。「アド  
ボケイト」と言われる専門の人に相談することもできます。



Q アドボカシーの専門家「アドボケイト」とはどのような人なの？

A ●アドボカシーの専門家「アドボケイト」は、学校や親ともかかわりのない人で、あな  
たのことを一番に考えて気持ちを整理し、いっしょ ことば  
一緒に言葉にして、あなたの思いが伝え  
たい人に伝わるように協力する人です。

※アドボケイトに相談したい人は、学校の先生にそのことを伝えてください。

